

学校と家庭で学ぶ情報モラル教材

# あんしん・あんぜん 情報モラル

ONLINE

単体価格

学校ライセンス  
価格¥300,000+税  
CN.84697

(キューブきっすver.6)にも  
同梱されています。

クライアント Win 10 Win 8.1 Win 7

著作・制作:永野 和男 / 聖心女子大学 名誉教授

## ニーズに対応した最新の事例を配信!

情報モラル教育においては、日々変化する社会環境や教育現場のニーズに対応した指導が求められます。

&lt;あんしん・あんぜん情報モラル&gt;はオンラインで常に最新のコンテンツを配信し、先生方のご指導を支援いたします。

小学校1~2年	小学校3~4年	小学校5~6年	中学校
情報社会の危険から身を守るとともに、不適切な情報に対応できる			危険を予測し被害を予防するとともに、安全に活用する
d1-1 大人と一緒に使い、危険に近づかない	d2-1 危険に遭遇したときは、大人に意見を求め、適切に対応する	d3-1 予測される危険の内容がわかり、避ける	d4-1 安全性の面から、情報社会の特性を理解する
d1-2 不適切な情報に出合わない環境で利用する	d2-2 不適切な情報に遭遇したときは、大人に意見を求め、適切に対応する	d3-2 不適切な情報であるものを探し、対応できる	d4-2 トラブルに遭遇したとき、主体的に解決を図る方法を知る
情報を使いやすく安全に利用することに努める			
e1-1 情報には誤ったものもあることに気づく	e2-1 情報の正確さを判断する方法を知る	e3-1 情報の正確さを判断する方法を知る	e4-1 情報の信頼性を吟味できる
e1-2 知らない人に、連絡先を教えられない	e2-2 他人の情報は、他人にもらさない	e3-2 自他の個人情報を、第三者にもらさない	e4-2 自他の情報の安全な取り扱いに関して、正しい知識を持って行動できる
安全や健康を害するような行動を抑制できる			
f1-1 決められた利用の時間や約束を守る	f2-1 健康のために利用時間を決め守る	f3-1 健康を害するような行動を自制する	f4-1 健康の面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる
		f3-2 人の安全を脅かす行為を行わない	f4-2 自他の安全面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる

※PDFファイルの表示には、Adobe Readerが必要です。

## 豊富なコンテンツラインナップ



- 知らない人にれんらく先を教えない
- やくそくやまつりをまもる
- 人のつくったものを大切に
- 携帯電話っていくらかかる?
- プロフって誰が見てる?
- こんなものが出てきたら注意
- 入ってはいけない!「大人向けのページ」
- あなたの情報 簡単に教えていいの?
- ブログって何?

- 危険なクリック!掲示板のわな
- ダウンロードの落とし穴
- 掲示板って便利だな
- その書き込み、読み手にどう伝わるかな?
- 友だちの情報も大切に
- 参加する掲示板は選ぼう
- 子どもが不適切な情報に出合わないために ~ペアレンタルコントロール~
- チャットでの思わぬトラブル

- 知らない人の出会いは危険がいっぱい
- メールを便利に使おう
- チェーンメールを受け取ったら
- 迷惑メールって、なぜ来るの?
- コンピュータウイルスに注意
- あぶないリンク、詐欺のわな
- パスワードはひみつの合言葉
- その情報、本当かな?
- そのイラスト、使ってもいいの?

- 携帯電話・スマートフォン5つの約束
- ネット依存に注意
- 法律を守ろう「知らなかった」は許されない
- アダルトの意味
- 無料オンラインゲームの落とし穴
- アップロード・ダウンロードの注意点
- 動画投稿サイトへ勝手に投稿
- 「ながらスマホ」の危険性
- SNSでの思わぬトラブル

情報モラル指導を  
トータルサポート

POINT  
1

常に最新のコンテンツを配信!

POINT  
2

情報モラル指導モデル  
カリキュラム表対応!

POINT  
3

メディアの効果的な利用方法も紹介!

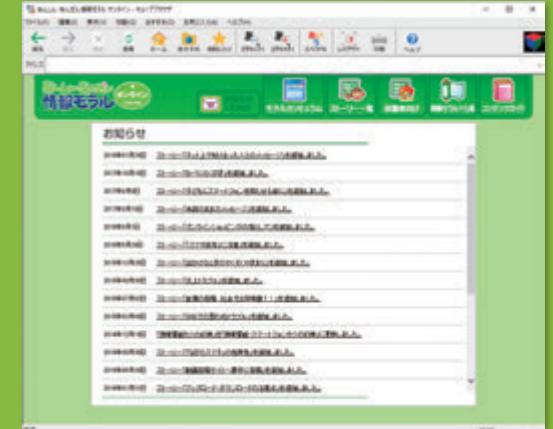
セット 内容

● 音声付ムービー

● 授業ガイド

● ワークシート

● 家庭通信



POINT  
2

情報モラル指導モデル  
カリキュラム表対応!

文部科学省「情報モラル指導モデルカリキュラム表」、Level1~Level4(小学校~中学校)に対応しています。

※文部科学省委託事業「すべての先生のための「情報モラル」指導実践キックオフガイド」日本教育工学振興会(JAPET)平成19年3月発行より引用

POINT  
3

メディアの効果的な利用方法も紹介!



情報社会のネガティブな面だけでなく、メディアの利便性や利用方法まで指導できます。



～授業準備から家庭との連携まで～

活用モデル

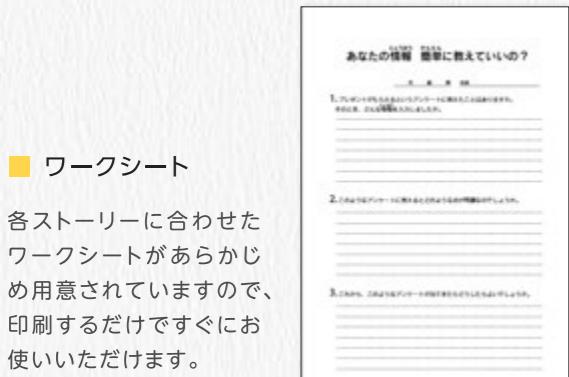
## 授業準備

授業準備のためのコンテンツを搭載!



## ■ 授業ガイド

授業で指導するポイントや板書例が記載されています。



## ■ ワークシート

各ストーリーに合わせたワークシートがあらかじめ用意されていますので、印刷するだけですぐにお使いいただけます。

## 授業

## 導入

情報モラルの様々な事例を音声付ムービーで紹介!

ストーリーは実際に起こりそうなトラブルに巻き込まれる「問題提起型」や、解説も交えながら展開する「解説型」等があります。



## ■ 問題提起型 「携帯電話ついたら掛かる?」



## ■ 解説型 「携帯電話・スマートフォン5つの約束」

## 展開

ワークシートで問題について考えさせる!

「導入」で提示された問題について考えたり話し合ったりします。発問例は授業ガイドやワークシートに掲載されています。



## ■ まとめ

## まとめ

「解説」ムービーでまとめる!

「導入」で提起された問題についてわかりやすく解説します。「解説」を見た後で考える発問がワークシートに用意されているものもあります。



## ■ 解説



## ■ まとめ

## 家庭

家庭と連携した指導が可能!



## ■ 家庭通信

授業後、家庭へのお知らせの形で配布することで、家庭と連携した情報モラル指導にお役立ていただけます。お使いのコンピューターの環境に合わせて出力形式を選択でき、編集も可能です。

## オンラインで最新のコンテンツを提供!

社会環境や教育現場のニーズに対応した新たな事例(コンテンツ)が、更新されます。

## 学校



スズキ教育ソフトサーバーにアクセス

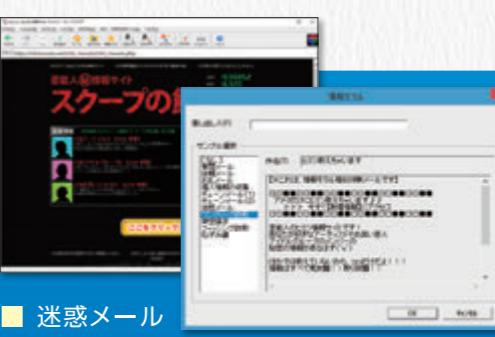
スズキ教育ソフトが新しいコンテンツを追加

## スズキ教育ソフトサーバー



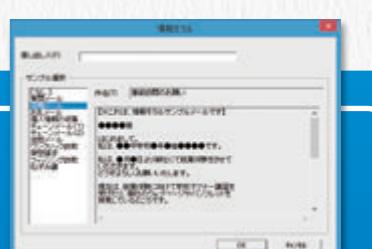
キューブきっず ver.6との併用でさらに効果的に!

キューブきっず ver.6の「メール」には依頼のメールから迷惑メールまで、あらかじめいくつかのメール文が用意されています。実際に先生が児童のコンピューターに例文を送信することができます。



## ■ 迷惑メール

&lt;情報モラル&gt;の疑似体験と組み合わせることでより現実味のある体験が可能です。



## ■ メール参考例

正しいメールの書き方を例示することができます。